



平成18年3月期

第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年1月25日

上場会社名

四国化成工業株式会社

コード番号:4099 東証第一部

(URL <http://www.shikoku.co.jp/>)

代表者

代表取締役社長

吉岡 隆

問合せ責任者

執行役員 企画・管理担当

富田 俊彦

TEL (0877)22-4111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当第3四半期において発生していると認められる額を計上しております。
 法人税等の計上基準は、年間予測税率により計算しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期 第3四半期	28,072	3.8	3,157	33.6	3,247	42.2	1,774	28.8
17年3月期 第3四半期	27,045	6.2	2,364		2,283		1,377	
(参考) 17年3月期	36,305		2,902		2,772		1,506	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期 第3四半期	30.50		30.43	
17年3月期 第3四半期	23.80		23.80	
(参考) 17年3月期	25.44		25.44	

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期 第3四半期	54,074	28,164	52.1	482.33
17年3月期 第3四半期	48,599	24,124	49.6	416.77
(参考) 17年3月期	49,733	24,616	49.5	423.89

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期 第3四半期	2,160	491	591	4,869
17年3月期 第3四半期	1,171	178	334	3,935
(参考) 17年3月期	2,699	777	787	3,749

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

通期	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
	37,500	3,500	1,800	30.89

(注) 上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期連結業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

経営成績および財政状態

(1) 当第 3 四半期の経営成績および通期の見通し

当第 3 四半期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)のわが国経済は、期初において原油価格の高騰、輸出の減速ならびに IT 関連の在庫調整遅れなど懸念材料が生じましたが、米国・中国の堅調な経済を背景に輸出が持ち直し、好調な企業業績に支えられて設備投資も活発化いたしました。さらに雇用環境に改善が見られ個人消費にも底堅さが見られるなど、緩やかな景気回復局面を迎えました。

この結果、当第 3 四半期までの連結売上高は、前年同期に比べ 10 億 26 百万円増加し、280 億 72 百万円(前年同期比 3.8%増)となりました。利益関連の指標のうち営業利益は 31 億 57 百万円(前年同期比 33.6%増)、経常利益は 32 億 47 百万円(前年同期比 42.2%増)、当第 3 四半期の純利益は 17 億 74 百万円(前年同期比 28.8%増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

化学品事業

無機化成品 不溶性硫黄は増強工事に備え在庫水準を適正に是正したことから販売は前年同期を下回りました。二硫化炭素は内外で拡販に注力し、無水芒硝は販売シェアの確保と採算性の向上に努めました。

有機化成品 殺菌消毒剤シアヌル酸誘導品は、国内では浴用殺菌用途の広がり鈍化と季節要因により微減となりましたが、海外においては米国の市況変化による価格是正と為替の影響などにより増収となりました。耐熱電線向けのセイクは、収益体質の改善に注力いたしましたが減収となりました。廃水処理剤であるハイポルカは、市場開拓に注力し微増となりました。

ファイン ケミカル プリント配線板向けの水溶性防錆剤であるタフエースは引き続き好調に推移しました。一方、エポキシ樹脂硬化剤を主用途とするイミダゾール類は在庫調整遅れなど一部に停滞感が見られました。

以上の結果、化学品事業の売上高は 146 億 98 百万円でありました。

建材事業

壁材 内装材の充実や、天然素材を用いた舗装材、多彩な施工が可能な外装材の拡販に注力するとともに、継続してテレビCMを実施しましたことなどにより引き続き堅調に推移しました。

エクステリア 景観エクステリアは公共事業が縮小するなか、企業の設備投資増や環境への関心の高まりを受けて設計・特注活動に注力した結果、前年の水準を上回りました。一方、住宅エクステリアは競争激化の影響を受けました。

以上の結果、建材事業の売上高は、125 億 03 百万円でありました。

その他の事業

情報システム事業は、地域に密着した営業活動を展開するなか、開発受託物件の小型化の影響を受けました。ファーストフード事業は、新商品の投入とサービスの充実に注力したものの消費者志向の変化により低調に推移しました。

商事部門は、景気の回復基調が現れはじめ、堅調な業績が得られました。

以上の結果、その他の事業の売上高は、8 億 71 百万円でありました。

通期の見通しについては、昨年 11 月 8 日の中間決算発表時の業績予想からの変更はありません。

(2) 財政状態

当第 3 四半期の連結キャッシュ・フローに関し、連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期末に比べ 11 億 19 百万円増加し、48 億 69 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前第 3 四半期純利益が 25 億 77 百万円、減価償却費が 9 億 32 百万円でありましたが、法人税等の支払・未払費用の支払いなどにより 21 億 60 百万円増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備および投資有価証券の取得による支出がありましたが、固定資産の売却代金の入金などにより 4 億 91 百万円減少しました。**財務活動によるキャッシュ・フロー**は、配当金の支払および有利子負債の圧縮などにより 5 億 91 百万円減少しました。

(3) 要約連結貸借対照表

科 目	前第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		当第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		(参考) 前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)						
流動資産	(20,840)	42.9	(22,976)	42.5	(21,202)	42.6
現金及び預金	3,955		4,892		3,760	
受取手形及び売掛金	10,537		11,144		10,853	
有価証券	10		16		10	
たな卸資産	5,481		5,973		5,710	
繰延税金資産	709		759		750	
その他の	192		236		162	
貸倒引当金	46		47		45	
固定資産	(27,758)	57.1	(31,097)	57.5	(28,530)	57.4
有形固定資産	(19,174)	(39.4)	(17,803)	(32.9)	(19,390)	(39.0)
建物及び構築物	5,874		5,235		5,869	
機械装置及び運搬具	3,064		2,881		3,255	
土地	9,453		8,748		9,631	
建設仮勘定	349		516		109	
その他	431		422		525	
無形固定資産	(178)	(0.4)	(331)	(0.6)	(239)	(0.5)
投資その他の資産	(8,406)	(17.3)	(12,963)	(24.0)	(8,900)	(17.9)
投資有価証券	7,572		12,232		8,116	
その他の	836		731		784	
貸倒引当金	2		0		0	
資産合計	48,599	100.0	54,074	100.0	49,733	100.0
(負債の部)						
流動負債	(13,157)	27.1	(13,510)	25.0	(13,995)	28.1
支払手形及び買掛金	6,168		7,432		6,819	
短期借入金	3,800		2,700		2,800	
一年内返済長期借入金	426		334		496	
未払法人税等	515		509		698	
その他	2,247		2,533		3,180	
固定負債	(11,317)	23.3	(12,268)	22.7	(11,121)	22.4
長期借入金	7,450		7,142		7,228	
繰延税金負債	0		1,151		0	
再評価に係る繰延税金負債	1,435		1,422		1,435	
退職給付引当金	2,310		2,323		2,334	
連結調整勘定	-		100		-	
その他	120		127		122	
負債合計	24,475	50.4	25,778	47.7	25,116	50.5
(少数株主持分)						
少数株主持分	-	-	130	0.2	-	-
(資本の部)						
資本金	6,867	14.1	6,867	12.7	6,867	13.8
資本剰余金	5,741	11.8	5,741	10.6	5,741	11.5
利益剰余金	10,376	21.4	11,112	20.6	10,299	20.7
土地再評価差額金	830	1.7	1,350	2.5	830	1.7
その他有価証券評価差額金	1,077	2.2	3,414	6.3	1,387	2.8
為替換算調整勘定	62	0.1	24	0.0	53	0.1
自己株式	708	1.5	298	0.6	456	0.9
資本合計	24,124	49.6	28,164	52.1	24,616	49.5
負債及び資本合計	48,599	100.0	54,074	100.0	49,733	100.0

(4) 要約連結損益計算書

科 目	前第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		当第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		(参考) 前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	27,045	100.0	28,072	100.0	36,305	100.0
売 上 原 価	17,361	64.2	17,528	62.4	23,554	64.9
売上総利益	(9,684)	35.8	(10,544)	37.6	(12,750)	35.1
販売費及び一般管理費	7,319	27.1	7,386	26.3	9,847	27.1
営業利益	(2,364)	8.7	(3,157)	11.3	(2,902)	8.0
営業外収益	(143)	0.5	(271)	1.0	(157)	0.4
受 取 利 息	5		12		6	
受 取 配 当 金	102		135		104	
為 替 差 益	-		91		15	
雑 収 入	35		31		30	
営業外費用	(224)	0.8	(181)	0.7	(287)	0.8
支 払 利 息	96		85		144	
手 形 売 却 損	13		9		18	
売 上 割 引	72		79		99	
為 替 差 損	18		-		-	
雑 損 失	22		6		24	
経常利益	2,283	8.4	3,247	11.6	2,772	7.6
特別利益	(135)	0.5	(134)	0.5	(183)	0.5
固定資産売却益	-		24		-	
投資有価証券売却益	133		17		146	
国庫補助金収入	-		-		32	
保険金収入	-		85		-	
貸倒引当金戻入益	1		-		4	
そ の 他	-		8		-	
特別損失	(246)	0.9	(804)	2.9	(556)	1.5
固定資産除却損	175		74		362	
固定資産売却損	-		246		-	
減 損 損 失	-		296		-	
役員退職慰労金	71		47		71	
特別退職金	-		139		-	
火 災 損 失	-		-		77	
そ の 他	-		-		44	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	2,171	8.0	2,577	9.2	2,400	6.6
法人税、住民税及び事業税	867		1,008		1,084	
法人税等調整額	73		205		191	
少数株主利益	-		0		-	
四半期(当期)純利益	1,377	5.1	1,774	6.3	1,506	4.1

(5) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	期 別	(参考)		
		前第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	当第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益		2,171	2,577	2,400
減価償却費		980	932	1,301
退職給付引当金の減少額()または増加額		84	45	108
受取利息及び受取配当金		107	147	111
支払利息		96	85	144
投資有価証券売却益		133	17	146
減損損失		-	296	-
有形固定資産除却損		175	74	362
有形固定資産売却益		-	24	-
有形固定資産売却損		-	246	-
国庫補助金等収入		-	-	32
売上債権の増加額		1,236	175	1,576
たな卸資産の減少額または増加額()		655	207	431
仕入債務の減少額()または増加額		85	462	547
未払金の減少額()または増加額		326	250	111
未払費用の減少額()または増加額		274	297	21
その他(純額)		12	239	11
小計		1,988	3,270	3,574
利息及び配当金の受取額		107	147	111
利息の支払額		96	86	144
法人税等の支払額		826	1,172	875
国庫補助金等収入		-	-	32
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,171	2,160	2,699
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		704	1,055	1,078
有形固定資産の売却による収入		339	1,256	339
有形固定資産の除却による支出		132	29	176
投資有価証券の取得による支出		525	724	618
投資有価証券の売却による収入		642	30	717
貸付けによる支出		0	-	77
貸付金の回収による収入		8	21	10
定期預金の純増加額()または減少額		76	51	85
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による増加額		-	66	-
その他(純額)		116	108	21
投資活動によるキャッシュ・フロー		178	491	777
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額または純減少額()		889	100	110
長期借入による収入		300	300	300
長期借入金の返済による支出		476	547	628
ストックオプション行使に伴う自己株式売却による収入		18	173	64
自己株式の取得による支出		6	11	7
配当金の支払額		389	406	405
その他		-	1	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		334	591	787
現金及び現金同等物に係る換算差額		7	42	0
現金及び現金同等物の増加額(:減少額)		1,319	1,119	1,133
現金及び現金同等物の期首残高		2,616	3,749	2,616
現金及び現金同等物の期末残高		3,935	4,869	3,749

(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 8社

当中間会計期間において(株)四国環境管理センターおよび(株)四国環境測定センターの株式を取得し、子会社となったことから前連結第3四半期末に比べ2社増加しております。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社数 1社

3. 連結子会社の四半期連結決算日に関する事項

すべての連結子会社の四半期決算日は、四半期連結決算日と一致しております。

4. 会計処理基準に関する事項

当社は、中間連結財務諸表等の作成基準を基本としておりますが、投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、以下の事項について簡便な手続きを採用しております。

退職給付引当金の計上基準 ... 当社及び連結子会社は、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当第3四半期において発生していると認められる額を計上しております。

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

前第3四半期(平成16年4月1日から平成16年12月31日まで) (単位 百万円)

	化学品事業	建材事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	13,451	12,525	1,069	27,045	-	27,045
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	(-)	-
計	13,451	12,525	1,069	27,045	(-)	27,045
営業費用	11,322	11,383	1,009	23,714	966	24,681
営業利益	2,129	1,141	59	3,330	(966)	2,364
営業利益率(%)	15.8	9.1	5.6	12.3		8.7

当第3四半期(平成17年4月1日から平成17年12月31日まで) (単位 百万円)

	化学品事業	建材事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	14,698	12,503	871	28,072	-	28,072
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	141	141	(141)	-
計	14,698	12,503	1,013	28,214	(141)	28,072
営業費用	11,847	11,260	965	24,074	840	24,914
営業利益	2,850	1,242	47	4,140	(982)	3,157
営業利益率(%)	19.4	9.9	4.6	14.7		11.2

前連結会計年度(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで) (単位 百万円)

	化学品事業	建材事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	17,721	17,355	1,228	36,305	-	36,305
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	253	253	(253)	-
計	17,721	17,355	1,482	36,559	(253)	36,305
営業費用	15,195	15,745	1,422	32,363	1,039	33,402
営業利益	2,526	1,609	59	4,195	(1,293)	2,902
営業利益率(%)	14.3	9.3	4.0	11.6		8.0